

## 7. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2016年度 第2四半期（上半期）	2017年度 第2四半期（上半期）
基礎利益 A	209,868	257,136
キャピタル収益	8,439	4,393
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	8,439	3,034
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	1,358
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	124,604	58,240
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	26,705	10,316
有価証券評価損	63,205	527
金融派生商品費用	34,458	45,695
為替差損	234	—
その他キャピタル費用	—	1,700
キャピタル損益 B	△116,164	△53,847
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	93,704	203,288
臨時収益	72	388
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	72	388
その他臨時収益	—	—
臨時費用	20,812	21,671
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	4,264	6,291
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	16,548	15,380
臨時損益 C	△20,740	△21,283
経常利益 A+B+C	72,964	182,005

（参考）その他項目の内訳

（単位：百万円）

	2016年度 第2四半期（上半期）	2017年度 第2四半期（上半期）
基礎利益	—	1,714
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	—	13
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	811
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	889
その他キャピタル費用	—	1,700
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	811
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	889
その他臨時費用	16,548	15,380
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	16,548	15,380

（注） 2017年度第2四半期（上半期）の開示から、マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額および外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額に関して、経常利益の内訳の開示方法を変更しています。なお、この変更を2016年度第2四半期（上半期）に適用すると、2016年度第2四半期（上半期）の基礎利益は3,045百万円増加し、キャピタル損益は3,045百万円減少となります。